

広報 たかのす

平成元年

7月1日

№. 651

発行日 毎月1日・15日

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報秘書係

〒018-33
秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号

TEL 0186(62)1111
FAX 0186(63)2586



ラジオ体操百日運動 「毎日ガンバッテいます」

「朝の空気を吸ってラジオ体操を！」と教育委員会は6月から9月までの4カ月間にわたる「ラジオ体操百日運動」を提唱しておりますが、南鷹巣町内会では幼児からお年寄りまで、毎日体操を続けています。「おはようございます」と元気な声交され、規則正しい生活習慣のみならず、世代交流にも役立っているようでした。

人口と世帯数

(住民基本台帳による)

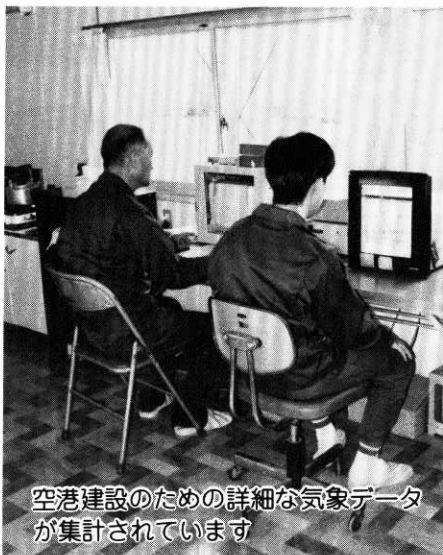
5月31日現在	(前月比)
総人口 24,279人	(14人減)
男 11,813人	(5人減)
女 12,466人	(9人減)
(出生 26人 転入 64人)	
(死亡 23人 転出 81人)	
世帯数 7,294世帯	(9世帯増)

6月定例議会行政報告



元年6月定例町議会は、6月13日から21日まで9日間の会期で開催されました。議会は初日に町長の行政報告と提出議案の大綱質疑が行われ、各常任委員会に付託されました。15日には一般質問、16日から各常任委員会が開かれ付託議案等を審議、21日に本会議を開いて閉会しました。町長が述べた行政報告の概要は次のとおりです。なお決定した議案等は次回広報で報告します。

職員の一人一提言の「ホークスサミット」については、昨年から関係市町村の鷹栖町(北海道)、白鷹町(山形県)、三鷹市(東京都)、鷹島町(長崎県)と協議してまいり、八月二十六日と二十七日に三鷹市より同市の〇〇周年記念行事の一環として開催したい旨の申し入れがあり、第一回目を三鷹市で開催することになりました。この企画は、単なるセレモニーで終



空港建設のための詳細な気象データが集計されています

〔企画調整課関係〕：秋田内陸線については四月一日に全線開業し、当日は当町が式典、祝賀会の会場となり関係機関・団体等の協力により、イベント等の諸行事を無事終了することができました。開業一カ月間の営業収入は、花見時期ともかさなり四千七百一十万円が目標達成率は一一〇割となりましたが、今後も会社、沿線町村が一体となって健全経営に努めてまいります。県北空港については、六十二年八月に秋田県北空港建設促進期成同盟会が設立され、県北の地に空港をスローガンに運動を進めてまいり、四月一日に県知事が「鷹巣町大野台中屋敷地区」を候補地として決定した旨、正式に発表がありました。今後は、国の第六次空港整備五カ年計画への組み入れに向け、期成同盟会を軸に運動を展開してまいります。

ことなく民間活力を期待しながら、特産品の販路拡大等経済交流の路線としても位置づけられるよう期待しております。

〔税務課関係〕：平成元年度の町民税、固定資産税、軽自動車税に関する賦課事務が完了し、概要調書および課税状況等の作業に入っております。

各税目の調定額は次のとおりです。

▽町民税Ⅱ納税義務者九、五六八人、調定額五億七千五百八十七万六千円　▽固定資産税Ⅱ納税義務者九、四八二人、調定額七億四千四百三十三万　▽軽自動車税Ⅱ納税義務者七、八六六件、千九百四十九万三千円。

六十三年徴収実績は次のとおりです。

▽町民税Ⅱ収入額六億五百七十九万九千九百九十九円九角七分七厘　▽法人税Ⅱ一億四千六百六十万九千九百九十九円九角七分七厘　▽固定資産税Ⅱ六億九千四百五十四万九千九百九十九円九角七分七厘　▽納・交付金Ⅱ四千五百五十五万九千九百九十九円九角七分七厘　▽軽自動車税Ⅱ千八百六十三万九千九百九十九円九角七分七厘　▽たばこ消費税Ⅱ一億九千九百九十九円九角七分七厘　▽電気税Ⅱ六千八百八十五万九千九百九十九円九角七分七厘　▽木材引取税Ⅱ四百七十六万九千九百九十九円九角七分七厘　▽保険税Ⅱ五億九千九百九十九万九千九百九十九円九角七分七厘

〔町民課関係〕：四月五日から行われた春の無火災運動は、初日に全団員及び婦人消防隊により有事に備え一斉放水訓練を行いました。しかし、すでに四件の火災が発生し今後も防火思想の普及を啓発し、被災を最小限にとどめるよう努めてまいります。

四月六日から十五日まで実施した春の交通安全運動では、期間中関係機関・団体による合同会議及び交通安全祭を実施し、歩行者・運転者に対する事故防止を訴え、特にこの一年間死亡事故ゼロをめざすことを誓いあいました。

五月二十六日の「県民防災の日」には、役場庁舎はじめ各事業所及び公共施設等で避難訓練を実施し、さらに防火責任者を対象に防災機器の点検等に関しての

研修会を開催し、防災意識の高揚に努めました。

疾病の早期発見等を期し

各種診査がスタート

〔保健課関係〕：春の全町クリーンアップは四月二十三日早朝実施され、道路・河川・側溝の清掃と泥上げ等、主に公共用地を対象に一八二団体、三、八〇〇人余りの参加を得ておよそ七四〇のゴミを収集しました。また、春季一斉清掃指導は五月十五日～十七日に職員五〇人余りにより宅地建物内外の清掃、生活雑排水、畜舎管のほか不法投棄箇所等を重点に指導しました。

保健事業については、地域保健の担い手である保健指導員並びに結核予防婦人会指導員会議は五月十二日に開催し、前年度の活動状況と本年度の具体的な活動計画について協議するとともに、保健活動に関する講演会を行いリーダーとしての研修を深めました。

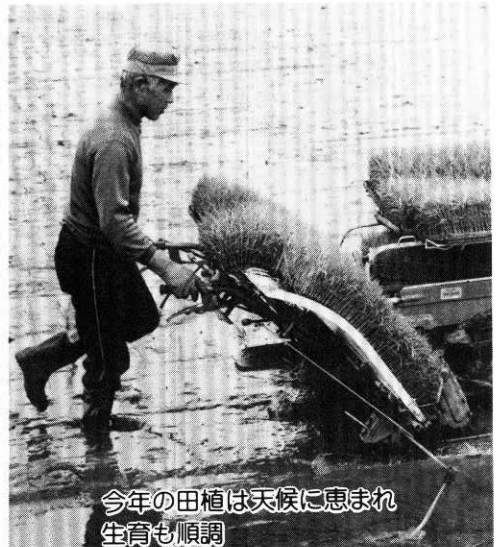
献血事業は、本年度の目標一、三二〇本となり献血推進協議会はもとより、広く町民にPRしながら目標達成に努めております。また狂犬病予防法に基づく予防注射・登録は、四月二十一日まで三六八頭の実績となり、今後も登録もれないよう指導してまいります。

各種検診事業は、疾病の早期発見・早期治療をメドに町内医療機関等の協力を得て婦人科検診は五月三十日から、胃検診は六月十九日から、基本健康診査は六月五日から三カ月間の日程で予定しております。

〔農林課関係〕：今年の田植は昨年より二日ほど早まり最盛期は五月二十日、終期は二十三日でしたが、暖冬少雪により懸念された水不足については、現在までのところ大きな支障もなく順調な生育しております。しかし、中小河川の水量状況は平年に比べ少なく、渇水期の適切な用水管理を指導してまいります。

水稻の優良種子確保対策については、種子量三九・八トを確保し県・町の補助金合わせて六百十六万円を

交付しました。



今年の田植は天候に恵まれ
生育も順調

六十三年冷害に伴う天災資金の融資状況は、二九五人の申し込みがあり総額二億二千七十七万円でありました。また、救農土木事業は土地改良区及び農協を事業主体として道路、水路の補修工事を実施し六十三年度の延長一八、七七〇ト、就労人員四一三人、元年度事業では延長四一、七七二ト、就労人員八八九人の実績でありました。

大野台地区国営総合農地開発事業は、国の施策方針が従前の未墾地重視開発から、既墾地を重視した開発に制度の転換が図られ、この「新制度による事業計画」を検討し関係農家の意向を把握しながら、開発の方向を年内に決定する予定です。

北鹿畜産基地建設事業で造成した、栄字源右工門沢地区三・六八ト及び今泉鳥越地区八・四八トの牧野管理委託契約を元年四月一日付けで関係農協と締結し、良質な飼料の供給を期待しております。

内水面漁業振興と県内外釣人誘客の一環として、町内の主要河川に稚アユ六万尾、ヤマメ二万尾を放流しました。さらに県漁協連により稚アユ二万六千尾が米

代川に放流され、漁期の盛況を期待しております。

第七回町植樹祭を四月二十六日に慶祝森林自然公園で開催し、新入学児童、父母、老人クラブ等各層の参加により琉球ツツジ二〇〇本を植樹しました。

鷹巣町農協と西部農協は六月一日付けで鷹巣町農業協同組合として新たに発足し、新農協は耕地面積七四九畝、農家数九八二戸、組合員は准組合員を含めて一四三二人となっております。かねて経営状態が懸念されてきた沢口農協について、町は農協中央会に対して要振興組合の指定を要望し、元年度より認定され再建に向け支援してまいります。

農協合併については緩子、栄、七日市の三農協の合併を促進し、沢口農協についても再建計画の進行過程において合併の実現に務めてまいります。

五周年を迎えたふるさと踊りと餅つこ祭りは大盛況

餅つこ祭りは大盛況

〔商工課関係〕：十月上旬オープンをめざし建設中の大太鼓の館建設工事は、五月末現在の進捗率五四％となっております。また、町も出資している物産館は「館」と同時オープンをめざし着工しました。六十三年度ふるさと創生事業で購入した締太鼓、胴太鼓合わせて五一台を町内小学校三校と婦団連にそれぞれ授与しました。

日本一の緩子大太鼓から「世界一緩子大太鼓」とするため、ギネスブック掲載申請をしておりましたがこのたびギネスブックジャパン代表を通じ、一九九〇年版に登載されるべき認定証が交付されました。

ミス大太鼓兼観光物産コンパニオンのコンテストを実施したところ一四人の応募があり、審査の結果、平成元年度ミス大太鼓として三人を認定しました。

中央公園を名実ともに観光のメッカとするため公園の広場、道路等の愛称を公募したところ二八八名の

応募があり、審査の結果九カ所にふさわしい名称をつけました。

鷹巣・比内町共催による「竜ヶ森山開き」を六月一日に行い、夏山登山の安全祈願をしました。

「第五回ふるさと踊りと餅つこ祭り」は、六月四日銀座通りを主会場に開催するとともに、記念協賛行事として鷹興し展、記念講演、記念パーティ等が行われました。

出稼ぎ互助会加入状況は四一二人で、前年より五人減となっております。業種別では建設業が七九％、製造業一三％、出稼先別では関東六四％、中京二八％、近畿八％の順になっており年代別では六〇代二四％、五〇代四四％、四〇代二〇％となっております。

昨年度の中小企業振興資金制度の利用状況は五四件（前年比七四％）で一億八千八百四十五万円（同七〇％）、利用残高一四九件（同九三％）三億六千七百三十六万円となり、預託額に対し三・七倍の利用となっております。

〔建設課関係〕：五月末現在における工事発注件数は八件で、六千百万円となっております。

六十三年度は暖冬のため道路の損傷が激しく、直営による補修は五月中旬まで要しました。

今年二月末より三月にかけての融雪による河川の被害箇所は八件で、四千三百万円となっております。六月中旬に査定を受けることになっております。

〔教育委員会関係〕：四月四日に始業式、入学式を行った各小中学校は運動会、修学旅行なども無事終了し現在は学習はもとより、夏の各種大会を目指し努力しております。

五月十九日に雄和町で行われた県植樹祭において、竜森小学校が「学校林緑化コンクール学校林活動の部」で昨年に引き続き知事賞を受賞しました。また、五月二十八日行われた大館市・北秋田郡小中学校交歓陸上大会で、南中学校が総合優勝をしました。

町内児童の望ましいスポーツ活動を推進するため学校、父母、スポーツ少年団等の参加により「子供のスポーツを考えるつどい」を五月二十二日に行いました。また、青少年の健全育成を願い規則正しい生活習慣を身につけさせ世代の交流を図るため、六月一日から四カ月間をメドに「ラジオ体操一〇〇日運動」を開始しました。

〔水道課関係〕：上水道事業は、六十三年度決算において千四百八十四万九千円の純利益をあげることができ、未処分利益剰余金千五百三万円とすることができました。また、加入状況では前年度比九六件増の三、二八四件、給水量では二六、三六四立方増の九四〇、六二〇立方となり順調に推移しております。

二カ年継続の小猿簡水事業については本年度分の進捗率約三七％であり、十一月に全域給水を目標に努めております。



小猿部簡水は11月の全域給水をめざし、工事は急ピッチで進む

〔選挙管理委員会関係〕：来る七月二十三日に第十五回参議院議員選挙が執行予定であり、入場券の発行と選挙人名簿が電算化され選挙事務の迅速化が見込まれております。

綴子大太鼓

ついに世界一だ!

ギネスレコード認定



昭和六十一年十月にギネス社に記録申請しておりました綴子下町の太鼓がこのほど「世界一」の認定を受け、下町自治会では記録達成を祝い、六月十七日に認定書伝達式が盛大に開催され、「大太鼓の里構想」にまたひとつはずみがつきました。

当町が誇る綴子大太鼓が、世界一だけを掲載した「ギネスブック」(英国ギネス・パブリッシング・リミテッド社)の認定を受け、一九九〇年版にのることになりました。

綴子下町の太鼓は六十一
年秋に完成したもので、直径
三・七一メートル、長さ四・三二メートル、

重さ三トと迫力満点。

ギネスブックレコード認定書伝達式の会場となった綴子基幹センター広場には、記念すべき瞬間を一目見ようと集まった約百人が待ちかまえるなか、出川町長より認定書が堀井由蔵下町自治会長に手渡されると期せずして、大きな拍手につつまれました。

式典には、ミス大太鼓の佐々木かおりさん、武藤祐美子さんも花を添え、「世界一」のたたき初めが行われるとともに、大太鼓の大きさにちなみ三七一個の紅白のモチがまかれ、記録達成を祝いました。また、のぼりや看板もいままでの「日本一」から「世界一」に書き直され、名実ともに世界一の実感を味わっていました。

認定後、全国から一目見ようと訪れる人も多く、今秋には「大太鼓の館」もオープンすることから、大きな勲章が地域をあげ祝福しております。

■2日(金) 秋田県町村会臨時総会に出席。会長、副会長の選任である。

■3日(土) 第三回「鷹」おこし物産展が開かれた。

町の業者や民芸品研究会などから八百点を超す作品が展示され、特産品の堀おこしになみなみならぬ熱意が感じられた。天然杉の木工品は、創意工夫が施されなかなかの出来ばえであった。午後は町婦人団体連合



町長 出川 日誌
6月1日~15日

鼓の組み合せと婦人の踊りが、町の目抜き通りになり広げられたさまは壮観で優雅そのものであった。この日、糠沢子供会が県より栄光賞の栄に浴し、この祝賀会に出席した。

■5日(月) 秋田県高速交通体系整備促進県民大会が秋田市で開かれ出席した。

■8日(木) 健康大学開講式。本年は沢口地区を対象に六月から十月まで開設さ

会・女性史研究会主催の「ふるさと祭五周年記念文化講演会」が鷹巣小学校体育館で開催された。講師は作家の藤原てい氏で、自分の若い時からの体験を基に話す姿は、参集した八百人の町民に大きな感銘を与えた。

■4日(日) 第五回ふるさと踊りと餅つき祭り。初夏の行事として定着の感があり、特にふるさと創生事業により購入した太鼓に、名実ともに「世界一」の大太

れ、成人病予防が主である。

■9日(金) 県町村会正副会長会があり出席した。

■10日(土) 鷹巣阿仁広域市町村圏組合管理者・副管理者会議。

■11日(日) 各地区や町内会の体育祭が好天のもと開催された。

■12日(月) 県町村会総務委員会に出席した。

■13日(火) 六月定期町議会の開かれ、会期は二十一日までの九日間である。

町社会福祉協議会の決算

みんなの思いやりが大きな輪に

鷹巣町社会福祉協議会では五月二十九日に理事会を開き昭和六十三年度の収支決算を次のとおり承認していただきましたので報告いたします。

収入総額は五千八十九万二千六百四十六円、支出総額は四千六百四十九万五千九百八十四円で、差し引き四百四十八万六千六百六十六円の剰余金を

翌年度に繰越すことになりました。町民のみなさんから、たくさんのご芳志や善意をお寄せいただき厚くお礼申し上げます。

(収入)
 ▼会費 五十一万四千円 (普通会費二六〇人、賛助会費一九二人)
 ▼共同募金配分金 七百五万



民生児童委員による手づくりの福祉弁当。心あたたまるふれあいが大きく広がる

七百六十六円 (在宅福祉サービス事業、歳末たすけあい・NHK歳末たすけあい募金)
 ▼補助金 六百八十二万四千円 (町五百七十六万八千円、県社協補助金百五万六千円)
 ▼委託金 二千四百七十七万五千二百二十円 (家庭奉仕員、児童厚生員、入浴車委託金)
 ▼寄付金 五百六十五万六千五百五十一円 (一般寄付百十七

万八千五百五十一円、香典返し四百三十四万八千円、指定寄付十三万円)

▼財産収入 十六万九千五百円 (基本財産預金利子)

▼繰入金 四千五百三十四円

▼繰越金 三百八十四万八千六百六十六円

▼諸収入 二百四十九万五千九百九十九円 (預金利子、雑収入等)

(支出)

▼会議費 四十六万八千八百三十円 (評議員会、役員等の費用弁償)

▼職員費 千六十六万四千四百三十八円

▼事務費 七十二万三千五百九十四円

▼地域福祉活動推進費 二百五十一万三千二百四十四円 (組織活動、社会福祉活動、低所得者援護等)

▼福祉振興費 八十一万一千円 (遊具、福祉団体助成)

▼歳末援護費 二百八十一万八千二百八十四円 (在宅寝たきり老人、低所得者世帯等)

▼町委託事業 二千四百五十四万三千九百四十四円 (家庭奉仕員五人、入浴車活動費、児童厚生員四人)

▼諸支出金 四百五十九万三百円 (運用基金積立金、心配

ごと相談所、県社協負担金等)

緑の大敵アメリカシロヒトリを退治しよう

～今シーズンから3台の防除機を貸出します～

■発生時期…6月下旬と9月上旬

アメリカシロヒトリは年2回発生します。1回目が5月下旬から6月上旬に卵をうみ、6月下旬から幼虫(これが害をあたえる)になります。2回目は9月上旬頃から発生し、10月にサナギになり越冬します。

■防除するには…幼虫の時がチャンス!

この虫は小さい時、巣を作りかたまっていきますが大きくなると散らばります。したがって、かたまっている時に枝を切り取り焼きすてるなど早めに防除することが大切です。薬剤はDEP乳剤(800倍液)、MEP乳剤(800倍液)が効果があります。

■防除機の貸出について…地域一斉が効果的

- ▷防除機は軽トラック積載(350ℓ)2台と手引式(90ℓ)1台の3台です。
- ▷貸出しは予約制ですので電話等で申し込みください。(原則として町内単位で防除)
- ▷トラックや防除機の燃料は町で負担しますが、薬剤は自己負担になります。
- ▷操作方法については取扱手順にしたがって適切な操作をお願いします。
- ▷故障やトラブルが生じた場合は必ず農林課に連絡し指示を受けてください。

問い合わせ先 農林課 ☎62-1111 (内線246)

第15回参議院議員通常選挙

7月23日が投票日です

今回の選挙は秋田県選出と比例代表選挙の二つの選挙となります。選挙は私たち一人ひとりの一票によって代表者を選び、国の政治を任せる大事な選挙です。党や候補者の公約や人物をよく検討して棄権することなく清き一票を行使しましょう。今回は、不在者投票についてお知らせします。

不在者投票の できる人

不在者投票は、投票日に仕事や用事のため、投票所に行き投票できない人のために設けられているもので、次のような理由の人が該当になります。

- ▽出張旅行、研究視察、居住地以外の地での作業に従事の方（出稼ぎ）など。
 - ▽冠婚葬祭、交通事故、視察旅行、試験などで町にいない方など。
 - ▽不在者投票ができる病院や施設として、指定されているところに入院や入所している方など。
 - ▽選挙人名簿に登録された市町村から、他の市町村へ移転し居住中の方。
- なお、不在者投票の際は印鑑と入場券を持参してください。

投票できる期間 及び時間は

七月五日から投票日の前日二十二日までの、午前八時三十分から午後五時です。
不在者投票の請求は公示日前でもできますが、投票用紙等の交付は公示日の二日前に発送となります。

不在者投票 の手続きは

不在者投票を行う方は、鷹巣町選挙管理委員会に対して直接または郵便で請求（指定病院に入院中の方は病院長に請求）をしてください。請求用紙は鷹巣町選挙管理委員会に準備しております。
出稼ぎ者から不在者投票の請求があった場合は、町選挙管理委員会が書類を審査し、有権者である場合は投票用紙、不在者投票封筒、不在者投票

証明書を入れた封筒を出稼ぎ先に郵送します。

投票用紙などが手元に届いたら、ただちに「出稼ぎ先の選挙管理委員会」に持参し、投票記載所において投票します。

投票されたものは、出稼ぎ先の選挙管理委員会から、町

の選挙管理委員会に送られてきます。

なお、町の選挙管理委員会から送られた不在者投票証明書在中封筒を勝手に開封したり、出稼ぎ先の選挙管理委員会に持参しないで、投票用紙に記載すると無効になります。

たしかな目

たしかな心でこの一票

国民健康保険の高額療養費の 自己負担限度額が改定されました

〈平成元年6月1日から〉

	(現行)	(改定後)
自己負担限度額	54,000円	→57,000円
多数該当(4カ月以上)	30,000円	→33,000円
低所得者		
自己負担限度額	30,000円	→31,800円
多数該当(4カ月以上)	21,000円	→22,200円

(注) 合算対象基準額30,000円(低所得者 21,000円)及び特定疾病(血友病、人工透析)に係る限度額10,000円は据置。

くわしいことについては役場国保係へ
(☎62-1111内線132)

第十八回町内小学校野球大会
第三十回町内小学校バレーボール大会

〈テーマ〉
白球に力を合せて深めよう友情を

中央十一年ぶり
二度目の優勝

野球大会は六月十六日・十七日の日程でしたが、雨のため決勝戦は二十一日に延期して町営球場で行われました。出場六校とも実力拍仲の好ゲームの連続に、スタンドからは大きな声援が飛んでいま

した。結果は次のとおりです。

〔一回戦〕

▽中央4―3西 ▽綴子6―

4南

〔準決勝〕

▽中央7―0東（五回コールド）

▽綴子8―7鷹巣

〔三位決定戦〕

▽鷹巣5―4東

〔決勝〕

中央0001103

綴子0100012

4 5

南小悲願の
初優勝

バレーボールは六月十六日に鷹巣体育館で行われ、A・Bブロックで予選リーグのあと決勝トーナメントがあり、中央、南、西、綴子の四校が進出しました。

決勝は中央と南の対戦となりましたが、ねばり強くアタックを拾いチームワークにまさる南が初優勝を飾りました。優勝の瞬間、子供たちや父兄は肩を抱き合い喜びを表わ

していました。

〔予選リーグ〕 ■Aブロック

▽中央2―0西 ▽西2―0

鷹巣 ▽中央2―0鷹巣 ■

Bブロック ▽綴子2―0東

▽南2―1綴子 ▽南2―0

東

〔決勝トーナメント〕 ▽南

2―1西 ▽中央2―0綴子

〔決勝〕

南	2			
15	15	7		
			10	15
			1	中央



町を象徴する『花』・『鳥』を募集

県内外との交流が多くなるにつれ、町を象徴する花と鳥の制定が必要との考えから、広く町民から募集します。

■応募資格…鷹巣町民

■応募様式…官製ハガキに町にふさわしい花と鳥の名前と、簡単な理由を記入し住所、氏名、年齢を書いて応募してください。

■応募先…鷹巣町花園町19番1号

鷹巣町役場 企画調整課

■締切…7月20日

■審査と賞…採用は花、鳥とも1点とし、同一名称が多数の時は抽選。採用者には直接通知するとともに、5千円相当の賞を贈呈します。

7月1日～31日

「少年に夢と希望と愛の手を」
青少年を非行から守る全国強調月間

夏休みの非行防止は家庭から

鷹巣警察署

おしらせ

税務職員募集

人事院・国税庁では、税務職員（税務大学校生）を募集しています。

受験資格は昭和四十四年四月二日から昭和四十七年四月一日までに生れた人で、試験の程度は高校卒業程度です。受験申込受付期間は、七月五日から七月十二日までです。

申込用紙の請求及びくわしいことについては次のところへおたずねください。

大館税務署総務課（☎〇一八六一四二一〇六七）

危険物取扱者試験

危険物取扱者試験の日程は次のとおりです。

▽試験日〓八月八日・午前十時から

▽場所〓大館市立第一中学校
▽願書受付期間〓七月三日～七月十二日

また、危険物取扱者免状をお持ちの方は、従来の手帳式からカード式になりますので写真張り替えの手続をしてください。申請書は鷹巣広域消防本部（☎六二一一一九）にあります。

水辺にやすらぎ

こころにゆとり

建設省・能代工事事務所

虫歯のない子

（三歳児健康診査）



綴子下町・島山恵理佳ちゃん



南中家下・桜庭 唯ちゃん

戦傷病者・戦没者遺族の皆さんへ

先の大戦で、軍属や準軍属の身分にあった人（徴用されたり、学校報国隊や女子挺身隊の隊員として、軍需工場などで働いた人。戦闘参加者。その他）が障害の状態になり、又は死亡した場合、障害年金、遺族年金などが支給されます。まだ、請求していない方は役場町民課福祉係（☎六二一一一）内線一（二六）で手続きしてください。

農業技術テレホンサービス

鷹巣農業改良普及所では、農業（生活）技術情報のテレホンサービスを行っています。七月の放送予定は次のとおりで、ダイヤル六二一〇〇二九番をご利用ください。

- ▽1日～7日〓健康と食事づくりのポイント
- ▽8日～14日〓葉いもち病の防除について
- ▽15日～21日〓穂肥について
- ▽22日～28日〓いもち病、紋枯病の防除について

胃集団検診日程表

月日	曜日	検診会場	対象地区
7. 3	月	小森会館	小森
4	火	七日市基幹集落センター	中畑、妹尾館、岩脇、横淵
5	水	〃	本郷、根木屋敷、吉野
6	木	坊沢公民館	羽立、上町、黒沢
7	金	〃	大町、新屋敷、街道町
10	月	今泉生活改善センター	今泉
11	火	坊山会館	湯ノ岱、坊山、四渡
12	水	小ヶ田生活改善センター	小ヶ田
13	木	綴子上町児童館	上町
14	金	小田会館	松原、田子ヶ沢、小田

- 検診時間は午前5時30分～7時までです。
- 検診前日の夕食後はお茶、おやつ等を取らないこと。
- 問診票は記入のうえ当日受付へ提出願います。
- 検診料は700円です。
- 国民健康保険加入者は、国民健康保険証を持参して下さい。

夜間当番医（夜間診療）日程表

（午後6時30分～9時）

7月	曜日	医療機関名	電話番号
1	土	佐々木産婦人科医院	63-0105
2	日	奈良医院	62-1146
3	月	鷹巣病院	62-1210
4	火	藤原医院	62-2882
5	水	盛岡医院	62-1101
6	木	戸嶋産婦人科医院	62-1123
7	金	としま医院	62-1267
8	土	近藤医院	62-1263
9	日	北秋中央病院	62-1455
10	月	佐藤外科消化器科医院	62-1420
11	火	奈良医院	62-1146
12	水	藤原医院	62-2882
13	木	佐々木産婦人科医院	63-0105
14	金	北秋中央病院	62-1455
15	土	盛岡医院	62-1101

（急患以外は受けません）

熟年の豊かさを求めて みちのくアカデミー開設



学 ぶ 高 齢 者

ます。

高鷹大学で学ぶ

昔から、長寿は人生のめでたいことの第一とされてきました。鷹巣町の高齢者（六五歳以上）も年々増加しています。

昭和五十年に約二千三百人（全人口の九・三％）でしたが、平成元年は約三千七百人（全人口の一・五・二％）に増えてまいりました。

それぞれの地区公民館を中心にした高齢者の活動も活発になってきています。美しく老いるための健康教室、ゲートボール、地域での奉仕活動など町内最大の学習集団に成長しつつあるのが現状であります。

こうした表情を受け、町の教育委員会（社会教育課）では高齢者のための高鷹大学を開設して、今年で四年、充実した学習活動は好評で、百三十八人の方々が人生の達人をめざし学習を続けています。

みちのくアカデミー開設

高鷹大学は一応六十五歳以上が入学されていますが、それ以前に退職された方々のた

め五十五歳以上を対象に「みちのくアカデミー」を開校することにになりました。

熟年の豊かな経験と知恵にみがきをかけ、充実した人生と、町づくりへの積極的な参加を期待して開設することになったわけです。

アカデミーの運営は、参加学生の自治会組織で行われる予定になっています。

学習活動内容や講師陣も多彩で、楽しみながら学ぶことができます。例えば、「羽州街道探訪」「町政について」出川町長。「わかりやすい法律」奈良幸恵氏。「身近な薬草」石川多吉郎氏。「年金の上手な使い方」篠原重雄氏。「阿仁地方の歴史」松橋栄信氏。「親らん上人」藤原興道住職。「宗教と心」秩父威仙、東堂。その他グラウンドゴルフ、カラオケ、健康教室等々であります。

募集人員四十人の予定で、年八回の講座を開き、二年で卒業ということになっています。七月中旬の開校をめざして準備中ですので、希望される方は、鷹巣町教育委員会社会教育課（電話六二一一一一）まで、お早めにお願ひします。

ふるさと人物伝

みなと 湊屋 定吉

一八八八—一九七〇

銀座通り（材木町七—三）にある 刃 かねマルKK は酒類全般、味噌醤油、日用雑貨の卸売り問屋である。秋田市にも営業所があつて秋田県全域を商圏とする商社で、先代定吉が築きあげた湊屋商店を昭和五十八年に株式会社にした。

だ製材工場のない時代で、鷹巣にとってはこれが近代工場のはしりであった。第一次大戦景気で繁昌したが終戦による急激な不況で、工場を閉じ、酒の販売業に転ずる。昭和二十三年合銘会社湊屋商店となる。大きな倉庫をもち、店はどんどん大きくなった。

「帳面をきちんとつけよ。どんな商売でも下が抜けていっては何もならない」というのが店主定吉の口癖で、それが湊屋精神による経営の秘訣であった。

大正の初期、浄運寺の門前に大きな染物工場があつた。十二所からきた湊屋鶴松と息子の定吉の経営で、数十人の女の人が働いていた。糸を買ってきて染めて織る地織の工場である。ま

彼はまた進歩的で、スポーツは何でもやった。仲間と共に寺の後にテニスコートをつくってよく練習した。小学校の裏のグラウンドで少年野球の練習が始まると、雨が降っても湊屋さんの姿を見ない日はないというほどの熱心なファンであった。試合にはついて行き差し入れする大事なスポンサーでもあった。昭四五没、八三歳。かねマルKKは現在従業員が二九人いる。



資料（三日田吉治、二男良談） 文責 長崎 久

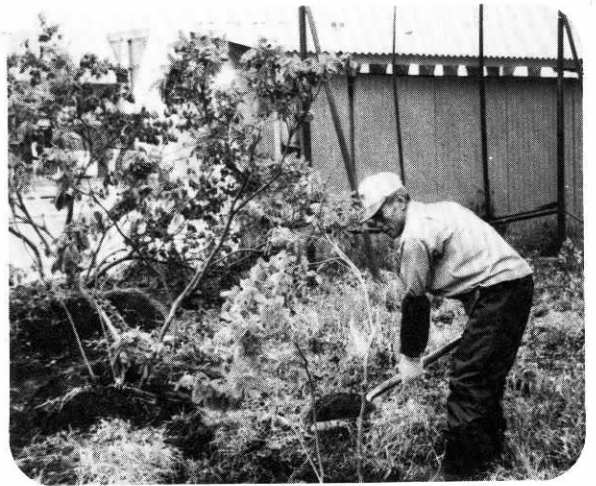


みんなで力を合わせ記念植樹

比内養護学校吉野分校で6月7日に男鹿ゴルフクラブ寄贈の「第24回ゴルファー緑化協力金による記念植樹」が行われ、小学部・中学部合わせて17人の生徒がツツジやナナカマドなど約100本を植えました。61年11月の新校舎完成に伴い環境整備に力を入れていただけに生徒たちは一生懸命。来年の春には見事な花をつけることでしょう。

住民待望の舟場自治会館が完成し、6月18日に盛大に祝賀式典が行われました。建設に向け地域一丸となった「殿堂」は三代目で、木造平屋建225平方メートル（68坪）、総事業費千五百175千円となっています。明るくモダンな会館は、大集会室や和室、厨房などもあり、コミュニティーの向上のみならず冠婚葬祭などにも利用できます。

舟場自治会館が完成



ツツジロード、を夢に

国道105号線の中央公園入口から藤株地内まで約1キロにわたり、ツツジを植えている人がいます。この人は、藤株・高橋雄三さん(59)で、2年程前から雨の日に児童が泥を気にしながら通学しているのを気の毒に思い、泥さらいを始めましたが「ツツジを植えたら」と思い立ち、ヒマを見つけてはスコップ片手に今日も精を出しています。

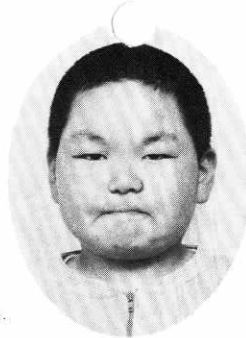


忙しかった田植も終わりホッと一息ついた6月11日、好天に恵まれ各地区でさなぶり運動会が開かれました。「体力づくりと親睦」が主とあって趣向を凝らした種目が目白押し。どじょうつかみ、酒くみ、まかない競争など爆笑の連続。七日市地区ではメインの綱引きのあと、体育振興会結成20周年式典も行われ、地域をあげて祝いました。

さなぶり運動会は大盛況

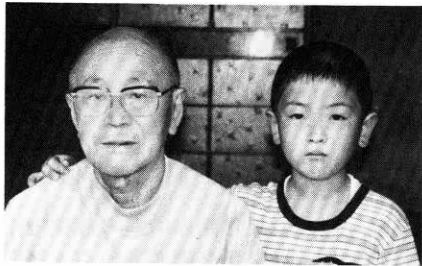


の広場



東小学校
田村直樹くん
(4年)





東小学校 福原正道くん(2年)
吉郎さん(59歳)

まとうぶらくから四キロメートルくらいはなれたところ

「大じやの話」

に、ささわたりという小さなだんちがあります。そこに、くさかりがありました。三十年まえのことです。いまのようにきかいてもなく、このいえでもうまやうしが、かぞくいじようにかわいがられていたそうです。ある人があさ早く、カマヤムシロ、ベんとろをもつてくさかりにいつたときのことです。「ガサガサ」と音がしました。山うさぎか、大きいとりだろうとおもいながら、くさかりにむちゆうでした。ところがこんどは風もないのに、「ゴー」という大きな音におどろいて

おじいさん おばあさん から聞いたお話



鷹(鷹巣町を象徴する)

大鷹空を舞うように
大空高く悠々と舞いとんでいる大鷹の雄姿は、鷹巣町の雄大さを象徴しているようだ。鷹の姿に威厳があり、古来尊重され、また鷹狩に使った。町章、校章として常に誇りを持って発展し続けている。
(松葉町・佐藤 富雄さん)



南鷹巣・柏木 四良さん(66歳)

わたしの自慢

民生児童委員活動で厚生大臣表彰

一隅を照らす

是即ち国の宝なり

これは故小畑知事さんがある会合で話したことばで以来、座右の銘として微力ながら活動が続けてまいりました。

民生委員を拝命したのは昭和二十四年十月で、二十八歳の時でした。当時上舟木に居住していた関係で、上・下舟木、吉ヶ沢、深沢を担当し、月一回行われる七日市役場での定例会には片道二時間半かけテクテク

往復したものです。

それでも自己研鑽の場であり、相談に訪れた人に少しでもなにか手だてを―と欠かさず出席したものです。

その後、民生委員から民生児童委員に名称が変わり児童の健全育成も兼ねる形となりまして、三十九年に町内第一号となった上舟木児童館の建設や、季節保育所の開設に向け走り回ったことが今でも鮮明に記憶に残っております。

おかげをもちまして二十一年十月におよぶ大役をつつがなく終えることができました。これもひとえに町当局、民生児童委員各位の御懇情のたまものと厚くお礼申しあげます。

今後は一人でも多くの人に幸せを」と実年ボランティアとして精進いたす所存でございます。



東
小
学
校
さ
と
う
だ
い
す
け
く
ん
(1年)



みんな



— 町民になりました — みなさんよろしく!



鷹巣警察署の会計主任として赴任した舟木さんは5人家族。2年生の麻依子ちゃんは「学校がステキでランチルームでの給食は最高」とのこと。保育園年長組の耕一郎君は「ケンカしたことないけど一番強いみたい」と元気いっぱい。奥さんの絹子さんは「近くにプールがあってとっても便利」と大好評。

舟木重美さんご一家
下家下（秋田市からの転入です）

くさかりをやめかおを上げるとおどろいたことに、目のまえにそれはそれは大きなへビがよこたわっていたそうです。その人はおどろいて、カマムシロもべんとうもわすれて、いえへにげかえったそうです。あまりのおどろきに、どこをどのようにしてかえってきたか、いまだに、おもい出せないそうです。ぼくのおじいさんは、そのころ、こわさしらずの四十さいでした。「大じやなどこわくもない、一ど見て見たいものだ」とおもい、一人でくさかりにいったのですが、その年もつぎの年もまたつぎの年も、一ども見たことがないと、ざんねんがっ

ています。そのへびには、あたまもしっぽもなかったそうです。見たその人は、ことし九十さい。さかえちくの人だそうです。もちろん、カマムシロ、べんとうは、その人にかえしたそうです。ぼくは、どうして、どこかでもうしやうまをかってかわいがっていたのかなとおもいました。それは、むかしトラクターや車がなかったので、うしやうまがかわりにしごとをしてくれたので、とてもかわいがられていたのだとわかりました。ぼくも、こわさしらずだから、あたまとしっぽのない大じやに会って見たいです。

昭和39年秋に工事が始まった奥羽本線陸橋である。41年9月に完成したが、田中踏み切と綴子川を一挙にまたぎ七号線と鷹巣阿仁部を結ぶ主幹道路として、地域の文化と産業の発展に大きく貢献している。



たかのすの昔

あしらせ



二氏寮島 九 委員 会 運 美 術 線 一

七月の健康相談

七月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は十二日と二十六日です。時間は午前十時から午後三時までです。
午前中は血圧測定のほか尿検査、体重測定など、午後は慢性病予防教室で、ビデオによる健康教育「お酒と肝臓」について行います。

リハビリ学級は十九日です。在宅脳卒中後遺症の方を対象に行います。時間は午前十時から午後三時までです。
※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

四力月児健康診査、七力月

児健康相談と離乳食指導は二十七日です。

対象のお子さん、受付時間などは次のとおりです。

- ▽四力月児健診 平成元年三月生まれ、受付時間は午後一時から一時三十分までです。
- ▽七力月児健康相談と離乳食指導 昭和六十三年十二月生まれ、受付時間は午前九時三十分から十時までです。
- 母子健康手帳とバスタオルを忘れずにお持ちください。

三歳児健康診査は二十日です。

対象は昭和六十一年六月十六日から、七月十五日生まれのお子さんです。

受付時間は午後零時四十分から一時十分まで母子健康手帳、問診票をお持ちください。

※場所はいずれも鷹巣保健所です。

献血にご協力 してください

献血車が次の日程で巡回します。多くの方がご協力くださるようお願いいたします。

●七月十日

- ▽北高等技能学校（午前十一時～正午）
- ▽鷹巣町商工会（午後一時二十分～二時三十分）
- ▽あけぼの銀行（午後二時四十分～三時四十分）
- ▽北秋中央病院（午後三時五十分～五時）

母子健康手帳 交付と妊婦教室

妊婦を対象とした、母子健康手帳、妊婦教室などの日程は次のとおりです。

■母子健康手帳交付と第一回妊婦教室（必ず本人がおいでください。）

- ▽日程 七月三日、十七日
- ▽受付時間 午後零時三十分から一時（終了時間三時）

固定資産税二期・保険税一期の 納期限は七月三十一日です

納期限は七月三十一日です

- ▽妊婦教室内容 妊娠中の栄養、母乳栄養、母子健康手帳の使い方、映写、むし歯予防
- ▽持参品 印鑑、輪ブラシ
- 第二回妊婦教室
- ▽日程 七月十三日
- ▽時間 午前十時から午後三時まで
- ▽妊婦教室内容 講話、実技（妊婦体操）、映写など
- ▽持参品 母子健康手帳、トレパン、テキスト、昼食

※場所はいずれも中央公民館保健相談室です。

善 意

▽伊勢町 佐々木圭子さんから一万円

町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

香 典 返 し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

- ご芳志に感謝いたします。
- ▽三ノ渡 三上孝彦さんから亡母フミさんの香典返し

慶弔だより

一敬称略一

6月1日～6月15日

- 誕生おめでとうございます
- 山田 知美 清司 二女 舟場
- 奈良田 陽平 安甲吉 長男 南鷹巣
- 熊谷 翼 衛 二男 あけぼの

おくやみ申しあげます

- 仲村 壹治 (75歳) 今泉
- 石井 常久 (80歳) 街道町
- 相馬 イソ (89歳) 花園町
- 成田 留吉 (81歳) 四渡
- 桜庭 石松 (87歳) 蟹沢
- 藤原 ミサ (84歳) 葛黒
- 三沢 ノエ (74歳) 大堤